

ちよぼら

みんなで・楽しく・気軽にちよっとずつのボランティア

No. 13
(2007.7)

お散歩ボランティア



朗読ボランティア



折り紙ボランティア



町内の施設でのボランティアの様子

平成19年度ボランティア連絡協議会の総会に参加して

5月12日土曜日、平成19年度ボランティア連絡協議会の総会が行われました。
平田町長をはじめご来賓の皆様方から、日頃のボランティア団体の活動に対しお礼と
励ましのお言葉を頂いたあと全ての議事が拍手で承認され無事に終了しました。
なお、今年度は役員の変更が行われましたので、ご紹介します。



新年度大刀洗町ボランティア連絡協議会役員名

| 役名 | 氏名 | 団体名 | 役名 | 氏名 | 団体名 |
|-------|--------|-------------|------|--------|------------|
| 会長 | 四ヶ所 啓二 | めだかの楽校 | 理事 | 戸塚 幹栄 | スマイル |
| 副会長 | 庄島 美智子 | たんぼぼの会 | 〃 | 平田 久美子 | ビューティーケアの会 |
| 会計(新) | 川端 好江 | ナレーションサークル風 | 〃 | 松本 哲雄 | ステージオペレーター |
| 理事 | 寺嶋 信幸 | クリーン大刀洗 | 〃 | 安河内 征二 | 配食サービス青い鳥 |
| 〃 | 福村 地代充 | ナレーションサークル風 | 〃(新) | 矢永 美和 | めだかの楽校 |
| 〃 | 田村 令子 | お話しほっとたいむ | 〃 | 平田 雅次 | 個人ボランティア |
| 〃 | 平田 美穂 | でんでん虫文庫 | 監事 | 佐野 茂俊 | 配食サービス青い鳥 |
| 〃 | 青木 信子 | 青い鳥文庫 | 〃 | 吉原 ヒロ子 | めだかの楽校 |
| 〃(新) | 平山 スズ子 | たんぼぼの会 | | | |

閉会後に行われたボランティア研修会では、精神障害者作業所「かうひい工房べるる」の所長、小串武氏の講話をお聞きました。いいえ、そうそう「お聴きました。」ですね。

小串氏によれば、ボランティアをする上で大切なことは①顔見知りになって②相手の言いたい事をしっかりと聴いて③相手に共感する事だそうです。「聞く」ではなく、相手の方の傍に寄り添って快く「聴く」ことが大切だと。そのあと、相手の気持ちを代弁して「大変だったですね、キツかったですね」と共感する。すると「ああ話してよかった。スツとした」と安堵されるのだそうです。自分はちゃんと出来ているかなあ？と反省。とても有意義なひとときでした。

大刀洗町ボランティアセンター事業報告

平成17年3月「大刀洗町ボランティアセンター」の設立を行い2年経過しました。1年目は、ボランティアについての意識調査を行いました。その中で、ボランティア活動の経験者の割合は、まだ少なかったのですが、これからボランティア活動をしてみたいという人が、アンケート回答者の57.5%もいるということでした。活動をしてみたいと思っている方と「こんな事をしてもらえたら」「こんな事で困っている」という人をつなげる場、相談窓口が、このボランティアセンターです。

平成18年度のボランティアセンターの主な事業報告は以下のとおりです。

- ☆ボランティアセンターの運営 運営委員会の実施(10/18、1/23、2/28)
- ☆ボランティア連絡協議会への支援
- ☆ボランティア団体の育成・活動支援
- ☆ボランティア入門・養成講座の開催
- ☆ボランティア情報誌「ちよほら」の発行等広報、啓発の推進
- ☆ボランティア活動資材提供及び活動援助
- ☆ボランティア相談、登録斡旋
- ☆ボランティアのつどい&子どもすくすくフェスタの開催
- ☆子ども見守り隊への支援 登録者数202名



ボランティア連絡協議会 総会にて

ミニデイボランティア紹介

ミニデイは、外出の機会の少ない高齢者に公民館や集会所で健康チェックを受けたり、レクリエーションをしたり、おいしいご飯をいただいたり、楽しいひとときをすごしてもらう場です。
 大刀洗町では現在23の行政区で地域の方々を中心になって実施されています。

北山隈・ひまわり会 ボランティア数18名

Q：ボランティアをされてみてどうですか？

A：「みんな献身的。忙しい中よくお世話されていると思う。」
 「利用者がとてもお元気なのでびっくりしている。自分もしっかりせんといかんな〜と励まされる。」
 「送迎を担当しているが、“仕事をしているな”と感じて、感謝の気持ちでいる。事故に気をつけ、安全運転を心がけている。車内のコミュニケーションも楽しい。」
 「今までは勤めに出ていたので地域にいながらつながりがなかったが、ここでのボランティアを通して、料理や考え方などが自分の勉強になっている。」
 「ボランティアだから、無理をせずみんなに楽しく来てもらうようにしている。」（民生委員）

Q：ひまわり会のボランティアさんたちから一言お願いします。

A：「北山隈ミニデイはボランティア同士の和が自慢です。」
 ご自慢の通り、終始笑い声のたえないにぎやかなボランティアさんたちでした。

取材日：平成19年5月8日（火）



西本郷・にじの里 ボランティア数10人

Q：ボランティアのきっかけは何ですか？

A：「平成8年にミニデイが出来た当時のさくらの会がしっかり活動していて、そのままボランティアになった。」

Q：お料理がとても美味しいとのことですが？

A：「誰彼なく自分の畑から野菜をもちよって、旬の献立を料理している。今日もとび入りの食材でひと工夫したところ。」
 「和気あいあい、新しい料理の仕方やお互いの料理を習って持ち帰っている。毎回楽しみながらやっている。」
 「野菜以外の食材のやりくりや、買い物足の不便だが協力し合っている。」



Q：にじの会のボランティアさんから一言お願いします。

A：「利用者の皆さんの喜びが私たちの喜び。苦勞より楽しみです。」
 料理自慢の西本郷ミニデイ。この日も旬の野菜をふんだんに使ったお料理で、利用者の皆さんから「おいしかった〜」の音があがっていました。

取材日：平成19年5月10日（木）

子ども見守り隊へのご協力のお願い

大刀洗町ボランティアセンターでは、登下校時の子どもの安全確保を緊急かつ重要な課題だと受け止め、平成18年1月に見守り隊を発足し各校区ごとに見守り活動をおこなってまいりました。大刀洗町の子どもたちが安心して通学できるようにするには、さらに地域の見守る多くの目が必要です。

つきましては、見守り隊へご協力いただける方を引き続き募集します。

皆様のご協力をお願いいたします。

こんな見守りをお願いします

☆ 買い物や犬の散歩・ウォーキングなど、日頃していることを子どもたちの登下校の時間帯に合わせて見守る。

☆ 無理をせず、できる時にできる範囲の見守りで充分です。

※ ご協力いただける方には、子どもたちに「見守り隊」とわかるように、ボランティアセンターより見守り隊のネームプレートをお渡ししています。

※ 申し込み・問い合わせは、下記の

大刀洗町ボランティアセンター

大刀洗町社会福祉協議会 まで

子ども見守り隊 隊長 四ヶ所 啓 二



本郷校区の見守り隊の様子



みなさまからボランティアに関する、俳句・短歌・川柳・標語などを募集しています！
とっし！お寄せください!!

橋本 幸子

◎ ミニディに粽つくりをするのも

花等 順子

◎ 思いこめ本郷駅に花苗を植えて風吹く汗ばむ肌に

平田真裕美

◎ 思いやる心が育つボランティア

◎ ボランティアしているつもりが 癒されて

コトバDeスマイル

編集後記

“ちょぼら”って知ってますか？と町内の知り合いに聞いてみました。「なにそれ？」という返事でした（ショック）よおし！もっともっと読んでもらえるように頑張るぞお！と皆様の作品を募集して掲載できるコーナーを新設しました。

皆様のボランティアに対する思い、願いなどどしどしお寄せください。（M・T）

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想やお問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで

TEL:0942-77-4877 FAX:0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 戸塚 幹栄 福村 宮生
福村地代充 川端 好江